

フリガナ	アオヤマ ノリヨ
氏 名	青山訓与
所 属	高崎商科大学短期大学部
職 階	准教授
専門分野	サステナブル会計/経営 企業評価

【主な研究内容】

大学院では、「環境会計・環境経営×企業評価」という学際的なテーマを対象として研究をスタートさせた。大企業の軸足が環境経営からサステナブル経営へと発展する中で企業経営のあり方がますます透明化され、見える化されてきているように感じている。これが意味しているのは、企業経営、あるいは企業の進むべき道には、「誠実さ」や「信頼性の高さ」がこれまで以上に強く求められてきているということであり、営利追求とはいえ、量ではなく質、すなわち「利益の質」が問われる時代になってきているということではないかということである。

また、企業の評価という視点に焦点をあてているため、監査とは異なる「評価」とは何かについても考察を重ねている。

【経験のある連携事業（地域連携、企業連携、高大連携等）】

連携事業を実施したことはないが、「軽井沢八月祭」というクラシック音楽の祭典が10年以上前に開催されたことがあり、実行委員会から依頼を受けて、『軽井沢八月祭・環境報告書』の作成に協力したことがある。

【今後取り組みたい連携事業、または対応可能な連携事業】

企業経営、特に上場している大企業ではない中小企業において、研究対象として強い関心を抱いている。なぜなら、大企業は研究者の支援がなくても自律的にサステナブル経営へと取り組むことができる一方で、中小企業には、外部からの視点や支援がより有効に働く余地があると考えからである。私の専門分野は簿記・会計、企業評価であるが、これを地域社会に貢献できるテーマとして応用すれば、中小企業とともにサステナブル経営のあり方を検討したり、サステナブル報告書の作成を支援するといった取り組みも考えられる。

キーワード	サステナブル経営・会計 企業評価
-------	------------------